



平成30年度 五代小学校の教育 グランドデザイン

創立：1978年
雀宮中央小から分離して開校
児童数691名 4.11現在
24学級（普22 特2）

【学校教育目標】

豊かな心と健康な体を持ち、知性と創造性に富む実践力のある子供の育成

学校経営の理念

テーマ「かしこく やさしく たくましく 礼儀正しい 五代の子」の育成

めざす学校

子どもが夢や目標に向かって楽しく意欲的に学ぶ学校

教職員がそれぞれの専門性を発揮し、実践する学校

家庭や地域とのつながりを大切にし、保護者や地域住民から信頼される学校

21世紀にたくましく生きる人間を育成するために、教師も保護者も同じ姿勢、同じ足並みで子どもたちを成長させながら自らも成長していく

学校経営の方針

つながりを通して学ぶ楽しさと居場所のある学校

【自主・創造】

自分で考え進んで学ぶ子
（かしこく）

授業の充実

- ⇒自分の学びを深めていく子供の育成
- 共に学び合い、課題解決できる学習展開の工夫
- 思考力・判断力・表現力を養うノート指導
- 基礎基本の確実な定着
- 家庭学習の推進

【自立・共生】

明るく思いやりのある子
（やさしく）

豊かな心を育てる

- ⇒豊かな心と道徳的実践力の育成（自己有用感・規範意識）
- 道徳教育の充実
- 読書活動の充実
- 交流活動の工夫
- 学級経営の充実
- 人権教育の充実

【健康・意志】

健康でねばり強い子
（たくましく）

体力向上・健康保持

- ⇒心身ともに健康な子供の育成
- 体力づくりの推奨
- 食育指導の充実
- 各種検定や大会の実施
- 避難訓練等による危険回避能力の育成
- 健康診断等の活用

【礼儀・責任】

礼儀正しく責任を果たす子
（礼儀正しい）

あいさつ推進

- ⇒自ら進んで、笑顔であいさつや返事ができる子供の育成
- 児童会主催のあいさつ運動
- 地域学校園内あいさつ運動
- 時と場に応じた正しい言葉遣いの指導
- マナーやルールを守る

今年度の重点目標

五代小の特色ある学校づくり

～豊かな心情と実践力のある児童の育成を目指したふれあい活動の推進～

交流活動の推進

- ふれあい活動の推進（縦割り班による活動や清掃、異学年の交流、ふれあい給食など）
- 幼稚園や保育園との交流（年長さんをお迎えする会）
- 地域学校園内3校の交流（児童生徒間交流、職員間交流など）
- 地域人材や学習ボランティアを活用した様々な体験活動の実施
- 地域でお世話になっている方々（地区自治会長、交通指導員、読み聞かせボランティアの方々等）への感謝を表す活動の実施（子ども110番の家訪問・お世話になった方への感謝の会など）

心の教育の推進

- 温かな言葉の力を育てる指導（聴く・考える・伝え合う）
- 読書活動の推進（全校一斉読書の実施[毎週木・金曜日]、学校図書館ボランティアや読み聞かせボランティアの活動を中心とした学校図書館活動、親子読書の充実など）
- 道徳の時間の指導の充実
 - ・全校一斉の道徳の授業（授業参観時）
- 学級経営の充実（居がいのある学級づくり、教育相談の充実など）
- 人権教育の充実（いじめゼロ運動の推進など）
- 豊かな体験活動の推進
- あいさつ運動の推進 時と場に応じた言葉遣いの充実

地域学校園・

小中一貫教育の推進

- ・学校訪問、授業参観の推進
- ・積極的な情報交換、情報提供
- ・運営会議、各部会等の活動の充実

地域への啓発

- ・学校だよりの発行
- ・学年だよりによる活動内容の周知
- ・保護者懇談会での啓発
- ・オープンスクールの実施（2日間）

地域協議会活動の推進

- ・安全安心部会の活動
 - ⇒児童の登下校時の安全確保など
- ・地域交流部会の活動
 - ⇒学校と保護者と地域の連携

キーワード： つながる（他と協働しながらよりよい社会を創造していく）